

雇用ニュース

2001年3月



—梅園— (水戸市) いばらき自然環境フォトコンテスト入選 撮影者 酒井 保さん

**「人材の募集・確保は
ハローワークが応援します!!」**

— おもな内容 —

	ページ
・ 県内の雇用情勢	2
・ フリーター問題にかかわる講演会の開催 (若者はなぜフリーターに走るのか)	3
・ 障害者就職面接会県内2会場で開催される	4
・ 大好きいばらき就職面接会を開催 (第2回)	5
・ 茨城県雇用主要指標	6

茨城労働局職業安定課

新規求人数13か月連続、前年同月比で増加

有効求人倍率は0.73%と改善

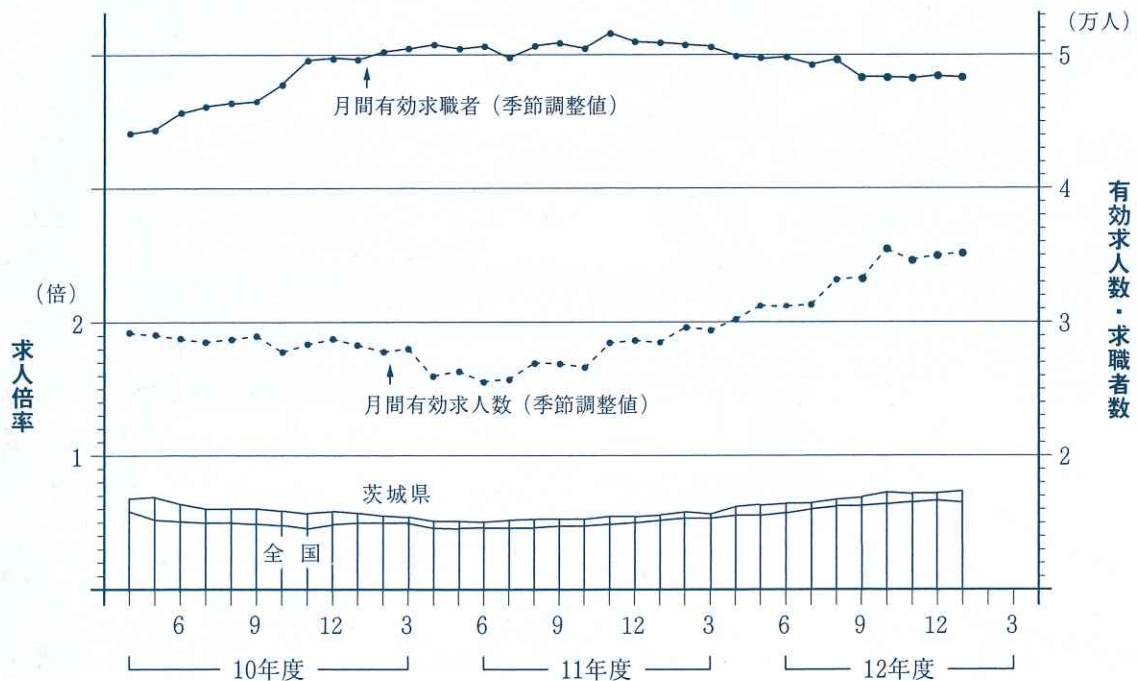
1 概 況

1月の雇用失業情勢は、新規求人数が13か月連続で前年同月比で増加（17.8%）し、新規求職者は前年同月比で4.5%の減少となりました。一方、有効求人数は前年同月に比べ23.3%増の34,210人となり、有効求職者は前年同月に比べ4.9%減の43,717人となりました。

また、雇用保険受給者実人員は、前月比で1.1%減少の18,780人となり2か月連続の18,000人台となった。前年同月比でも6.1%の減少となります。

有効求人倍率（季節調整値）は、前月を0.01ポイント上回り0.73倍。

有効求人・求職状況の推移 (日雇・学卒を除きパートタイムを含む)



2 新規求人の動き

新規求人数は、14,184人で前年同月比17.8%増加。産業別にみると前年同月比で製造業23.5%、サービス業25.6%の増となり、全産業で増加した。規模別では500人以上で減となり、300～499人で85.5%、100～299人で35.3%前年同月比で増加。雇用形態別には、一般常用では19.8%の増、パートでは13.8%の増。

3 新規求職の動き

新規求職者は、前年同月比で4.5%減の11,763人となり、5か月連続の減少となった。性別の割合で見ると、男性50.1%、女性49.9%となっています。

なお、45歳以上の中高齢者が占める割合は、28.1%の増と前年同月（29.9%）を1.8ポイント下回り、前年同月比では10.2%減少した。

4 失業の動き

失業の動きを雇用保険業務で見ると、受給資格決定件数は3,786人で前年同月に比べ7.9%の減少。新規求職者に占める割合は32.2%で前年同月の33.4%を1.2ポイント下回っています。

また、雇用保険受給者実人員は、前月比1.1%減少し、前年同月比で6.1%減少の18,780人となり、2か月連続の18,000人台となっています。

フリーター問題にかかわる講演会の開催

—— 若者はなぜフリーターに走るのか ——

茨城ハローワーク土浦

近年、高等学校や大学を卒業しても正社員には就かず、パートやアルバイトで暮らす若者が急増しています。このフリーター現象には、教育の現場や職業安定行政は申すに及ばず社会全体がこれを直視し有効な対応を考えるべき重要な課題となっています。

いま若者はどのような勤労観を持っているのか。彼等の意識にはどんな変化が起こっているのか。社会はどうか対応すべきか、等々様々な問題が提起されていることから、ハローワーク土浦では、茨城労働局職業安定部の共催と土浦地区雇用対策協議会との協賛により「早期職業意識啓発ガイダンス事業」の一環として「高卒者の労働市場とフリーター志向」と題して講演会を開催しました。

講演会へは、各中学・高校・専門学校の進路指導担当者及び土浦地区雇用対策協議会各企業人事担当者並びに県内各ハローワーク、ハローワーク土浦への来所者などに参加呼びかけを行い、109名の出席がありました。

講師は、フリーター問題を学究的に研究し長期にわたってフリーター問題をフォローしている専門家の日本労働研究機構主任研究員小杉礼子氏にお願いしました。

まずフリーターという言葉の由来と定義について話があり、定義はこの言葉を使う人や立場によって様々な捉え方があるが、講師は労働省の定義（注：平成12年版労働白書）を踏まえ、パート・アルバイトをしている、パート・アルバイトで働こうとしている若い人と位置づけて本題に入りました。

最初に「労働市場の変化とフリーターの増加」と題して講演があり、フリーターを生み出す時代的・社会的背景とその土壌の分析があり、学卒労働市場の構造的変化や高校における進路指導の現状報告があった。

次に高校3年生の進路決定に関する調査を基にした「大都市高校生のフリーター志向」では、高校教師の実証的な研究資料を引用して、高校生の進路意識を検証しさらに東京・富山・北海道の高校を例にとりて生徒の進路意識、ならびに高校の進路指導のスタンスの違いを際立たせる講演があり、

三番目にはJILの実態調査から「現役フリーターの仕事と問題」として話が進み、関東地区の現役フリーターとのヒアリング調査から、彼等の考え方や労働の実態について興味深い講演があった。特にフリーターなんだから何でもフリーにできるという思い込みとは逆に、極めて限られた領域の仕事しか経験できずキャリア形成にはほとんど寄与していない現実には、改めて関係機関での対応の必要性を感じたところです。

四番目には「フリーター志向の若者への対応を考える」という話があり、フリーターを生み出す労働市場要因を踏まえ、生徒の意識の変革を迫る様々な対応が提案された。「やることが分からない。現実的とは思えない夢を追う彼等」これらには在学中から職業の世界との接触を持たせ、インターンシップ等教育的就労体験の重要性が強調された。

今回の講演を通じて、職業安定行政、高等学校、企業、家庭などの役割が重要であることはもちろん、高校生自身に職業に関する意識啓発を図るため、大人の社会又は企業社会へのかかわり方の手助けが必要であること、そのため現実の社会で大人たちがどのように働いているのか、そういう大人たちと話す機会を作り大人たちの社会に関する関心を高めさせることが必要であること、宣伝広告ではなく事実の情報を伝えるサポートが必要であること等々、フリーターの実態に基づき今何が必要であるかということを中心に講演頂きました。

参加者には、それぞれ数多く学ぶことがあり、特に職安行政にとっては、得がたい貴重なアドバイスとなりました。

(詳細は、当所HPにて <http://www.net-ibaraki.ne.jp/hw-tuchi/>)

大好きいばらき就職面接会を開催（第2回）

頑張るあなたを応援します

長引く景気低迷を背景に、県内の雇用情勢も厳しい状況が続いています。

このような中で、茨城労働局職業安定課・茨城県及び県内のハローワークが協力し、今春に大学等卒業予定で就職未内定の学生及び昨春の大卒等未就職者を対象とした就職面接会を、昨年7月（東京・水戸・土浦）に続き県内の3会場で開催しました。

新規学卒者の就職環境の厳しい状況のなか、参加企業は前年と比較して延べ数で44社増加し154社となった一方で、参加学生は804人と前年を279人下回りました。

いずれの会場でも閉会時刻をオーバーしての面接が見受けられ、残り少ないチャンスに賭ける学生の熱い思いが伝わってきました。最終結果は現在集計中ですが前年を上回る就職決定者がでることを期待します。

■水戸会場（1月23日）

サンシャイン常陽

・参加企業数	60社
・参加学生数	401人
大学	226人
短大	82人
専修	93人



■下館会場（1月26日）

三の丸ホテル ダイヤモンドホテル

・参加企業数	32社
・参加学生数	91人
大学	57人
短大	16人
専修	18人



■つくば会場（1月31日）

ホテル グランド東雲

・参加企業数	62社
・参加学生数	312人
大学	176人
短大	57人
専修	79人



障害者就職面接会

県内 2 会場で開催される

今年度 2 回目の「障害者就職面接会」が県内 2 会場において、茨城労働局及び各ハローワーク・茨城県主催により開催されました。

1 回目の時と同様、雇用環境の厳しい中、74社（前年37社）に出席していただき、208名（前年180名）の障害者の参加がありました。

景気の低迷を反映し、就業機会が益々少なくなっている中、積極的に面接に取組む障害者の姿が、例年にも増して多く見受けられました。

各会場の面接結果（即日）は下表のとおりですが、保留の方々については、現在、各ハローワークにおいて採用に向けた再面談指導等を行っています。



就職面接会実施結果（即日結果）

会 場	開 催 日	求 人 者	求 職 者	採用内定	保 留
水戸会場（ワークプラザ勝田）	2月23日	30	131	2	136
土浦会場（サンレイク土浦）	2月28日	24	77	2	79
合 計		74	208	4	215

県内雇用主要指標

年・月	新規求人数			新規求職申込件数		月間有効(月平均)		就職件数 全数	雇用保険受給者 実人員 (基本手当分)
	全数	うち 2次産業	うち 3次産業	全数	うち 中高年	求人全数	求職全数		
9年度月平均	11,380	4,882	6,450	9,617	2,542	30,945	39,627	2,671	15,885
10年度月平均	11,021	4,253	6,707	11,254	3,052	28,283	47,385	2,861	19,070
11年度月平均	10,870	4,003	6,795	11,930	3,375	27,515	50,849	3,035	20,662
11年4月	10,205	3,763	6,383	17,004	5,812	26,742	55,348	3,143	19,301
5月	9,466	3,225	6,124	12,173	3,290	25,285	54,789	2,918	19,381
6月	10,021	3,548	6,412	12,322	3,282	24,908	54,018	3,259	20,956
7月	10,510	3,922	6,525	11,417	3,142	25,427	52,019	2,968	21,306
8月	10,715	4,019	6,582	10,998	2,947	26,422	51,082	2,807	22,190
9月	11,674	4,389	7,189	12,432	3,215	28,443	51,496	3,257	21,882
10月	11,231	4,186	6,955	11,805	3,391	28,452	52,091	3,167	21,350
11月	11,118	4,666	6,386	9,988	2,716	28,680	49,954	3,291	21,316
12月	9,067	3,367	5,650	7,701	2,411	26,618	45,049	2,500	20,526
12年1月	12,041	4,315	7,648	12,311	3,679	27,747	45,950	2,477	19,996
2月	11,949	4,404	7,545	11,730	3,050	29,975	47,598	3,084	20,255
3月	12,471	4,243	8,142	13,283	3,576	31,481	50,795	3,555	19,487
4月	11,890	4,276	7,555	15,200	5,190	30,724	53,670	3,498	18,521
5月	11,036	4,126	6,854	12,878	3,607	30,124	53,693	3,362	19,713
6月	11,893	4,274	7,528	11,784	3,200	29,844	52,404	3,566	20,060
7月	12,372	4,791	7,510	10,834	3,200	30,312	50,811	3,211	20,384
8月	13,424	5,342	8,030	11,138	3,430	32,923	50,054	3,195	21,873
9月	14,107	5,168	8,836	11,125	2,874	35,488	49,073	3,342	20,588
10月	14,307	5,310	8,848	11,659	3,256	37,196	49,600	3,535	20,594
11月	12,532	4,794	7,678	9,274	2,554	35,828	47,163	3,170	20,180
12月	11,272	4,144	7,081	7,336	2,188	33,203	42,607	2,750	18,990
13年1月	14,148	5,086	8,841	11,763	3,302	34,210	43,717	2,602	18,780
2月									
3月									
4月									

年・月	求人倍率(季節値)(倍)				前年同月比増減率(%)								全国完全失業者	
	新規		有効		新規求人		新規求職		就職件数		受給者実人員		数 (万人)	失業率 (%)
	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国		
9年度月平均	1.19	1.13	0.78	0.69	2.1	▲0.8	5.8	6.9	0.9	1.4	5.6	6.5	236	3.5
10年度月平均	0.98	0.89	0.60	0.50	▲3.2	▲11.0	17.0	13.2	7.1	5.3	20.1	17.1	294	4.3
11年度月平均	0.91	0.90	0.54	0.49	▲1.4	4.1	6.0	3.1	6.1	5.7	8.3	1.5	320	4.7
11年4月	0.86	0.90	0.52	0.47	▲12.9	3.0	17.3	9.9	3.8	1.1	16.4	9.4	342	4.8
5月	0.87	0.79	0.52	0.46	▲6.4	▲9.8	12.1	4.6	1.3	2.0	11.9	1.5	334	4.6
6月	0.85	0.85	0.51	0.47	▲8.4	▲3.1	12.8	4.8	3.5	6.7	12.7	4.8	329	4.8
7月	0.87	0.87	0.52	0.47	▲9.1	1.7	4.5	1.7	3.3	3.6	10.5	2.2	319	4.8
8月	0.91	0.85	0.53	0.47	3.0	0.4	14.4	6.7	8.8	9.4	13.6	4.0	320	4.7
9月	0.89	0.88	0.53	0.48	▲3.7	3.9	5.8	2.3	11.8	8.1	9.8	1.3	317	4.6
10月	0.92	0.91	0.53	0.48	▲6.4	2.9	▲3.6	▲4.4	2.5	1.8	7.7	▲0.3	311	4.6
11月	0.95	0.89	0.55	0.49	9.9	7.7	5.1	5.4	16.7	11.1	9.4	1.7	295	4.6
12月	0.92	0.91	0.55	0.50	▲2.3	5.5	2.0	▲0.1	1.8	4.9	3.8	▲0.7	288	4.7
12年1月	0.94	0.96	0.56	0.52	6.3	11.7	1.3	1.2	1.1	8.3	2.8	▲1.7	309	4.7
2月	1.00	0.93	0.59	0.53	12.0	13.4	2.7	5.6	12.3	9.7	3.5	▲0.7	329	4.9
3月	0.96	0.97	0.58	0.53	3.8	9.8	▲2.3	▲1.7	6.5	6.7	▲0.1	▲3.2	349	4.9
4月	1.12	1.02	0.62	0.56	16.5	5.5	▲10.6	▲6.7	11.3	1.9	▲4.0	▲4.6	346	4.8
5月	0.95	0.97	0.63	0.56	16.6	29.8	5.8	5.7	15.2	12.2	1.7	1.7	328	4.6
6月	1.07	1.10	0.64	0.59	18.7	25.5	▲4.4	▲1.0	9.4	8.2	▲4.3	▲4.0	321	4.7
7月	1.08	1.08	0.64	0.60	17.7	17.2	▲5.1	▲5.1	8.2	7.1	▲4.3	▲4.8	307	4.7
8月	1.11	1.08	0.67	0.62	25.3	29.7	1.3	2.7	13.8	10.3	▲1.4	▲3.1	310	4.6
9月	1.21	1.11	0.69	0.62	20.8	25.2	▲10.5	▲1.3	2.6	7.9	▲5.9	▲6.3	320	4.7
10月	1.19	1.11	0.73	0.64	27.6	25.8	▲1.2	2.2	11.6	12.2	▲3.5	▲3.0	314	4.7
11月	1.14	1.15	0.72	0.65	12.7	25.7	▲7.1	▲2.2	▲3.7	4.2	▲5.3	▲4.1	309	4.8
12月	1.19	1.14	0.72	0.66	24.3	29.9	▲4.7	▲3.1	10.0	8.2	▲7.5	▲5.2	298	4.9
13年1月	1.17	1.11	0.73	0.65	17.8	16.7	▲4.5	▲2.3	5.0	3.5	▲6.1	▲3.0	317	4.9
2月														
3月														
4月														

(注) 1. 学卒・日雇を除き、パートタイムを含む。 2. ▲印は減少を示す。
3. 求人倍率と全国完全失業者については月平均